



一般社団法人
東靴協会
千代田区鍛冶町1-6-17
〒101-0044 ☎(3252) 5656
(4月号)

第89回靴の記念日式典 神田明神で執り行われる

令和4年3月15日火曜日、午前11時より令和3年度の靴の記念日式典が挙行された。今回で89回を迎え神田明神御神殿に於いて厳かに執り行われた。

コロナ禍でもあることから、日本靴連盟の役員17名とマスコミ関係者、事務局のみの計22名で執り行った。御神殿に用意された椅子席にお集まりいただき、太鼓の音色とともに次の順序で神事はスタートした。

《神事》
修祓 宮司二礼二拍手
祓詞

御祓の儀 宮司二礼二拍手
招魂の儀 (お神酒の蓋を開く)
献饌の儀 (お神酒の蓋を開く)
祝詞奏上 宮司二礼二拍手
玉串奉奠 (列席者参加)
撤饌の儀 (お神酒の蓋を閉る)
送魂の儀
と続き式典が行われた。



玉串奉奠の順序は左記の通り

日本靴連盟会長 小堤 幸雄 様
日本靴小売商連盟 会長
日本靴連盟副会長 小堤 幸雄 様
(社)日本皮革産業連合会
及び全日本革靴工業協同組
合連合会 会長 藤原 仁 様
日本靴連盟副会長 武川 雄二 様
NPO日本靴工業会理事長
日本靴連盟副会長 笠井 庄治 様
日本靴卸団体連合会 会長



日本靴連盟副会長
日本靴小売商連盟常務理事
栗原 茂 様
日本靴連盟 理事
NPO日本靴工業会 理事
山田 晋右 様
(山田様を代表として、参加者一同二礼二拍手で参加)



式典終了後、御神殿の前で記念撮影を行い、解散となった。今回は昨年に続き、コロナ禍で皆様のご参加や懇親の席も用意できなかったが、中身の濃い心に残る式典となった。協会の行事もコロナ禍で中止になることが多く、以前のようなセミナーや研修会をはじめ、親睦旅行、工場見学等開催できることを願っています。

SDGsとは

最近よく耳にするSDGs。「持続可能な17の開発目標」のことで、15年秋に国連で国際目標と採択された「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を2030年までに解決していこう」という計画目標のこと。「人間の活動が自然環境に悪影響を与えず、その活動が維持できること」を意味しています。17の目標は

- 1、貧困をなくそう…あらゆる形態の貧困に終止符を打つ。
- 2、飢餓をゼロに…飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成し持続可能な農業を推進する。
- 3、健康と福祉…あらゆる年齢の全ての人の健康的な生活を確保し福祉を推進する。
- 4、質の高い教育…すべての人に公平で質の高い教育を。
- 5、ジェンダー平等の実現…ジェンダーの平等を達成し、全ての女性と女性のエンパワメントを図る。
- 6、安全な水とトイレ…すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理の確保。
- 7、エネルギー…手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーの確保。

- 8、経済成長と雇用…働きがいのある人間らしい仕事。
- 9、インフラ整備…生産と技術革新の基盤を作ろう。
- 10、不平等をなくす…国内及び国家間の格差を是正する。
- 11、住み続けられる都市…人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする。
- 12、つくる責任つかう責任…持続可能な消費と生産を確保。
- 13、気候変動…気候変動とその影響に立ち向かう緊急対策。
- 14、海の豊かさを守ろう…海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、利用する。
- 15、陸の豊かさを守ろう…陸上資源の持続可能な利用推進。
- 16、平和と公正…すべての人に平和と公正の為、責任ある包摂的な制度を構築する。
- 17、パートナーシップ…実施手段を強化、17項目を達成しよう、と目標を設定してある。

昨年6月時点での日本の達成度は、調査165か国中18位。上位は各種国際ランキングの常連の北欧で1位はフィンランド、2位スウェーデン、3位デンマーク、4位ドイツ。米国は32位、ロシア46位、中国57位、インド120位。日本が問題とされた指標は、貧困・男女差・CO₂排出等、高評価は平和・安全・インフラ・健康寿命だった。

2022年秋冬の トレンドシューズ傾向

アジアリング(株)

◆2022年秋冬の ファッションの傾向

22年秋冬は「エレガンスをモダン(現代風)に楽しむ」と「色、柄、装飾で新しさ」が大きなキーワードとなる。徐々にエレガンス回帰が見られ始め、昔流行した様々なエレガンスアイテムを、現代版にアレンジを加えてコーディネートを楽しむ。また、エレガンス回帰の流れで、より女性らしい「コンサバスタイル(お嬢様系)」が復活していく。

一方、カラー傾向は、白やアイボリー、ベージュを基調としたナチュラルカラーが主流となっていたが、この秋冬は、赤やピンク、ブルー、グリーン等のトレンド色を積極的に取り入れた着こなしに変化。色を筆頭に、柄や装飾使用で目新しさを表現するのが大きな特徴となる。

◆レディスシューズの傾向

21年秋冬で「ブーツ」が大きく注目された。22年秋冬は引き続き、目新しいブーツが登場し、ヤング・大人世代、ミセス世代までブーツの買い

替え需要が大きく期待できる。

一方、女性の通勤スタイルでは、アイテムの多様化や自由化傾向が広がり、「ローファーパンプス」など、カジュアル短靴とパンプスの中間デザインが登場し、ブレンパンプスからの履き替えが見られるようになる。

全体的にスクエアラスト、ポインテッドトゥ、厚底ソールなど、大人女性にもモダンなディテール使いが人気となっている。この秋冬は、ここにトレンド色や柄、ゴールドの金具使用をプラスして、目新しさを出していく事が重要。

○ブーツ

「ロングブーツ」の復活が騒がれているが、東京でもロングブーツの着用率はブーツ全体の10〜15%前後。ロング復活はまだ始まったばかりなので、この秋冬もしつかり実売に繋げていく。現在は、ブレンなデザインが中心となっているので、目新しさは色やディテール使用で差別化させていきたい。

【対策①ロングブーツ】

引き続きロングブーツの関心度は非常に高いが、以前のような大ブームとはなっていないので、しっかりと実売に繋げていく。今季はエレガンスなロングブーツでも、タイト(細身の)シルエットではなく、「ソフトルーズ(簡幅が広め)」が新鮮。パンツイン(パンツの裾をブーツの中に入れる履き方)でも、スカートやワンピースと組み合わせても、上品な着こなしが楽しめる。ヒールはチャンキー(太い)ヒールを中心に、ピンヒールも組み合わせる。また、フラット底や、タンクソール、インヒールタイプを、エレガンススタイルに取り入れるのが新しい。

【対策②ブーツカラー提案】

近年は、ショートブーツを中心に、白やアイボリーの明るいカラーが大トレンドとなった。この秋冬は、白人氣も継続させながら、目新しい色を積極的に提案したい。



ロングブーツ

【対策③ブーツの装飾使用】

特に、ロングブーツは黒に偏りがちなので、この秋冬はエレガンスのロングブーツで、キャメルやチョコ等の茶色を打ち出す。また、白ブーツ人気の次世代版として、赤やピンク、ブルー、水色等のカラーブーツを提案色として打ち出していく。カラーブーツは見せ筋となるが、ブーツ売場を活性化させるアイテムとなるので、店頭で差し込みたい。



ブラウンのエレガンスブーツ

○パンプス

これまでパンプスは保守的な通勤需要を中心に提案してきたが、この秋冬は、パンプス本来の楽しさを打ち出していく事が重要。通勤に縛られず、休日のデートや繁華街のショッピングで履きたくなるデザインパンプスを充実させたい。

【対策①目玉は ローファーパーパンプス】

通勤スタイルの多様化に伴い、オックスフォードやローファーなど、男性風短靴を通勤靴で取り入れる女性が増えている。そこで、カジュアル短靴の男性風と、女性らしいパンプスを融合させた「ローファーパーパンプス」に大注目。パンツ&スカートスーツから、休日カジュアルまで合わせやすい万能シューズと言える。ビット使用、ツイードチェックの部分使用、色コンビなど、注目ディテールも取り入れ易



ローファーパーパンプス

ンジが充実してきたので、次は金具使用でモード感を更に強調させていく。

く、様々なシーンで活躍する1足としたい。

【対策②】装飾とチェック柄で新しさを表現

一方、しばらく定番と言われてきたプレーンパンプスはコロナ禍以降、大きく需要が減少した。仕事感で着用するパンプスは敬遠されているので、ブーツ同様にビットやプレート、バックル等の装飾使い、ツイード&チェックのトレンドディテールの取り入れ、色コンビやマルチカラーなどインパクトのある色使いで新しさを表現したい。これまで、通勤で禁止されてきたディテールをあえて復活させて、パンプス本来の楽しさを取り戻していこう。



スーパー厚底の
カジュアル短靴

○カジュアルシューズ

引き続き、オックスフォードやローファーなどの男性風短靴が主流となる。ヤング向けでは、スーパースタイルやユニットソール（一体成型の合成樹脂ソール）、厚底アレンジされたゴム製のタンクソールがよく売れる。一方、大人向けでは、フラットタイプ、

スニーカーソール、低反発のインソール使用で、スニーカー感覚を楽しむローファースニーカーが大人気となる。秋冬でも白やアイボリー、ベージュなどの明るいカラーを加えてスニーカー感覚で楽しんでもらうのがポイント。一方、ワラビーやチロリアンなどモカステッチをデザインアクセントとした「モカシューズ」がヤングトレンドで復活する。クラークス等の王道ブランドが再注目される。



ワラビー

◆メンズシューズの傾向

メンズでも目新しいブーツや短靴の提案が必要となる。特に、次世代のヤングトレンドでは、ジェンダーレス化男女の性差をなくした流行が騒がれている。レディースで流行したデザインやディテール使いを、いち早く取り入れていく事が求められていく。

○カジュアルシューズ

ヤングトレンドでは、レディースで先行ヒットした、「ヒールアップ」や「厚底のタンクソール」を積極的に打ち出していく。特に、厚底アレンジされ

たサイドゴアブーツ、レースアップブーツを専門店でも提案したい。



メンズの
ヒールアップブーツ

30代以上の大人世代は、黒を基調としたモードスタイルを楽しむので、「ジップパーブーツ」や「ドクターマーチン」を提案。特に、ドクターマーチンは柄やカラーブーツを大人世代にオススメしたい。

短靴は、レディース同様に、ワラビーやチロリアン、キャンプモック等の「モカシューズ」が復活する。アメカジの代表アイテムを、フェミニンな雰囲気のものを取り入れるのが新しい。オックスフォード感覚でモカカジュアルを楽しむのが大きな特徴だ。

○ビジネスシューズ

ビジネスは2極化傾向。1つは「信頼感のあるクラシックドレス」。コロナ禍で対面の営業等は大きく減少しているが、少ない機会だからこそ、信頼感のあるアイテム選びを強化したいビジネスマンが増えている。脱ロングノーズで、ラウンド系の新しいラストを取り入れ、タイドアップした

ビジネススニーカーやレザーブリーフと組み合わせる「真面目なドレス靴」を再提案していく。

2つめは、テレワーク等の広がりに対応した、ハイブリットシューズ（デザインと機能性の融合）を更に追求させたい。ビジネススニーカーだけでなく、足入れの良いドレスローファーやオペラシューズを揃え、オンオフ兼用で楽しめるカジュアルドレスを打ち出していく。



ドレスローファー

◆スニーカー&キッズ傾向

スニーカートレンドは、原点回帰が見られ、現在は「クラシックコート」と「クラシックランニング」に人気が集まっている。秋冬は、引き続きクラシック系を継続させながら、目新しいデザインやディテール使いを店頭で揃え、買い替え需要に備えたい。

○大人スニーカー

この秋冬のスニーカーのトピックスは「ブーツスニーカー」だ。ブーツスニーカーと言えば、防寒性の高いスノーブーツが専門店の稼ぎ頭

となっていたが、今回は目新しいブーツタイプを打ち出していく。

メンズでは、トレッキングブーツや、トレイルランニングをアップデイトさせたデザインブーツを。レディースでは、ダッドスニーカー（おじさんが履くような）や厚底スニーカーをブーツデザインにアレンジさせていく。目新しいブーツスニーカーで、大人世代の買い替え需要を喚起する。



ブーツスニーカー

○キッズ（子供靴）

小学生以下のキッズシューズでは引き続き、親子揃い需要が人気となっている。30〜40代の親世代の男女で人気のアイテムを、子供靴でもしっかりと揃えていこう。中でも「クラシックコート」と「クラシックランニング」は2大勢力となる。クラシックコートではボリウム感のあるハイクットタイプを男児に提案し、厚底アレンジされたクラシックランニングは女児に揃えるのが得策。親子仲良し需要をより活性化させていこう。

理事会・支部連絡会

だより

令和四年三月二十三日(水)

午後一時 西村記念ホール

出席者19名

松戸副会長の司会で開会。

始めに会長より「長く続いたコロナもやっと落ち着いてきたようです。まだ安心はできませんが、この2年間で常識が変化してきました。在宅勤務・リモートで鉄道の乗降客の減少等ありますが、米国ではコロナ禍でも既に日常を取り戻し明るい兆しが見えてきていますと聞いています。地元の上野も規制はされていきますがお花見の人は増えてきているようです。しかし、まだまだだかつての、日常は戻っていません。早く業界も元気になることを期待しております」と挨拶。議事に移った。

一、令和四年度

暫定収支予算案について

矢代専務理事より、令和四年度の事業計画が、配布資料に沿って説明があった。

続いて田中事務局員から令和四年度暫定予算正味財産増減計算書(公益目的事業会計)、(収益事業等会計)、(法人会計)、更に総括表を、資料に沿って説明した。その後

場内に諮り満場一致で事業計画及び予算案は承認された。

二、「靴の記念日」の

催事及び式典について

矢代専務理事より靴の記念日の催事について、「既に3月1日よりスタートしています。配布物等も各店舗に配られております。31日までです。ご協力をお願い致します。又新しい試みとして『あなたと靴のエピソード』の募集を行っております。こちらは5月末日までですのでよろしくお願い致します」と説明。式典については、コロナ禍を配慮し、3月15日に神田明神で日本靴連盟の役員のみで執り行った、と報告した。

(二面参照)

三、親和会総会中止について

松戸副会長よりコロナ禍のため2月に予定していた親和会総会は中止となりました。積立金はお返しいたします。又、有志の方で5月に幹事会の開催を予定しております、と説明した。

四、シューフィッター養成講座

日程について

矢代専務理事より表記の講座は4月20日・22日に東京・両国国際ファッションセンターで開催されますので、参加希望者は事務局迄連絡をお願いいたします。

五、その他

事務局より3月30日にアジアリングのMDセミナーが開催されます。参加希望者は事務局迄連絡ください、と要請した。

続いて今後のスケジュールの日程を説明した。その後、青木副会長より「靴の記念日」キャンペーンについて次の通り詳細説明をした。

○ポスターのデザインを大幅に変更、キャッチコピーも「靴に、ありがとう」とした。

○5千円の買い物券が当たるイベントは従来通りに開催。

○「あなたと、靴のエピソード」募集は5月31日迄行っております。既に20件ほど寄せられています。メールまたは郵送でお送りいただいております。

各店舗でも積極的にご参加下さい。今回のキャンペーンについてのアンケートも配布しますので、ご協力をお願いいたします、と協力要請した。

訃報

春田 英二氏

享年 97

(株)ハルタ前社長の春田英二氏は2月11日にご逝去されました。日本靴連盟の元会長でもあり当協会との縁も深く、ご活躍頂きました。

葬儀はコロナ禍の状況を鑑み、2月17日に親族と社員にて執り行われました。喪主は弟の春田謙三氏。

英二氏は1924年(大正13年)東京都生まれ、39年東京市浅草区の今戸高等小学校卒業。同年春田製靴店入店。45年から兵役。48年春田製靴店復帰し、「ハルタ製靴(株)」に改組とともに取締役製造部長、74年に取締役副社長、78年に代表取締役就任した。

このほかハルタグループの代表取締役を兼務した。公職は日本機械靴協会(現日本靴工業会) 会長、日本皮革産業連合会会長、全日本履物団体協議会会長、日本靴連盟会長、日本靴製造団体協議会、東京都皮革産業健康保険組合理事長など多岐にわたりが活躍された。

1990年には藍綬褒章を受章、1997年には勲四等旭日小綬章を受章した。

東京都中小企業景況調査(2月)

業況：わずかに悪化
見通し：慎重な姿勢

卸売業			業況			
対象数	回答数	回答率	2月		今後3か月間 見通し(当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
875	348	39.8%	-100	0	100	0
衣料・身の回り品	1. 男子服					
	2. 婦人・子供服					
	3. 靴・履物					
	4. かばん・袋物					
	5. 装身具・身の回り品					

小売業			業況			
対象数	回答数	回答率	2月		今後3か月間 見通し(当月比)	
			悪い	良い	悪い	良い
875	276	31.5%	-100	0	100	0
衣料・身の回り品	1. 呉服・服地・寝具					
	2. 男子服					
	3. 婦人服					
	4. 子供服					
	5. 靴・履物					
	6. かばん・袋物					
	7. 雑貨・身の回り品					
	8. 時計・眼鏡					
	9. ジュエリー製品					

靴専門店・大手三社の
直近3か月売上推移

入出の戻りは十分ではないが、徐々に回復してきた。スマホ決済の充実を図った。プライベートブランドが好調に推移。TVCとチラシで販売促進活動を実施した。(チヨダ)後半から客数が増加に転じ、春の新生活需要やオフィス需要が高まった。

(ABCマート)まん延防止等重点措置、解除後は暖かい日や社会行事で客足の回復は見られたものの、前年比で減少。(ジフット)

社名	1月	2月	3月
チヨダ	既存店売上 5.9	-3.6	2.9
	客数 0.6	-6.3	0.1
	客単価 5.2	2.8	2.7
ABCマート	既存店売上 12.8	-8.3	4.1
	客数 4.8	-17.2	0.2
	客単価 7.7	10.8	3.9
Gフット	既存店売上 1057	1053	1059
	客数 -1.0	-16.0	-5.5
	客単価 8.6	0.8	0.8
	店舗数 784	773	771